

# 社協だより

第50号  
2019.10.1  
発行

## 赤い羽根共同募金運動が始まります。

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。

愛媛県共同募金会は、愛南町社会福祉協議会の全面的な協力を得て募金活動のお願いをしています。赤い羽根募金は、「地域福祉の推進」を目的に全国的な国民のたすけあい運動です。本格的な少子高齢化社会を迎え、福祉サービスに対する需要が多様化するなか、公的な社会福祉制度の充実を求めただけでなく、地域福祉の推進のために住民参加による福祉コミュニティの構築に向け、ふれあいサロンなどの居場所づくり、見守り活動などの小地域福祉活動、また、自然災害の発生時においてもボランティア活動は大きな力を発揮しています。そのため、ボランティアやNPO活動を支えていく必要があります。お寄せいただきました寄付金は、民間福祉活動を支える貴重な財源として活用されます。

愛南町におきましても、行政協力員・副行政協力員の皆様をはじめ、多くの方々のご理解とご協力をいただきまして、この運動に取り組んで参りたいと存じます。

皆様の温かい心で、ご協力をいただきますようお願いいたします。

愛媛県共同募金会愛南町支会 会長 岩崎 巧



# 🌳🌳 令和元年度社協会費納入のお礼 🌳🌳

日頃より、社会福祉協議会の活動に関しまして、ご支援ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。  
本年度も社会福祉協議会会費納入にご協力いただき、誠にありがとうございました。

また、会費納入に関して、お世話になりました地域の自治会長さん、役員さんに変なお忙しい中、  
また例年にも増して厳しかった酷暑の中、本当にありがとうございました。

会費納入にご賛同いただいた地域の皆様のお気持ちを無駄にしないために、地域福祉の充実に一層  
努力して参りたいと思います。



皆様からいただいた会費は、地域での『愛南ふれあいいいききサロン事業』・『見守りネットワーク事業』・『福祉教育推進事業』・『日常生活用具貸与事業』・『マイクロバス管理運営事業』・『日常生活用具貸与事業』・『ほっとサポート愛南事業』等、さまざまな福祉活動の大切な財源となります。

社協会員の皆様と共にやさしい愛南町づくりを目指していきたいと考えます。

今後とも、よろしくお願いいたします。



# 在宅福祉課 障害福祉サービス



## 相談支援事業所

☎73-7775



相談支援事業所では障がいのある方やそのご家族からの福祉に関する様々な問題について相談を受け、必要な情報の提供やサービスの利用支援を行うほか、権利擁護のために必要な援助も行っています。

またサービスを利用される方の利用計画の作成・見直しを行います。

障害サービスが知りたい

生活に不安がある

仕事をしてみたい



## 計画相談支援

### 「精神障害者支援体制加算」について

お知らせ

当事業所では令和元年11月より、精神病院等に入院する精神障害者の方や、地域において単身生活等をする精神障害者の方に対して、地域移行支援や地域定着支援のマネジメントを含めた適切な計画相談支援等を実施するために、定められた研修を終了し、専門的な知識及び支援技術を持つ相談支援専門員を事業所に配置しております。

## 居宅介護事業所

☎73-7772

居宅介護事業所では、障害者(児)に対して、ガイドヘルパー(移動介護従事者)による同行援護や移動支援、居宅への訪問介護による支援を行っています。(ただし、移動支援は愛南町の許可を受けた方が対象です)

### 同行援護

視覚障害により外出時に移動介助が必要な方に対して、ガイドヘルパーが移動とその他必要な支援をするサービスです。



### 移動支援

移動が困難な障害の方に対して、ガイドヘルパーが外出の支援をするサービスです。



### 居宅介護

障害者総合支援法に基づき、在宅生活を支援する訪問系の介護サービスです。



☆65才以上で介護保険に移行しても同じスタッフで対応出来ます。

## 訪問入浴事業所

☎73-7773



訪問入浴事業所では、愛南町の許可を受けた方の自宅に訪問し、組み立て式の浴槽を設置して、入浴介助を行います。

お部屋に約畳2畳のスペースがあれば入浴可能です。

☆介護保険でも対応出来ます。



## 実習を終えて

聖カタリナ大学  
人間健康福祉学科 社会福祉専攻  
3年 馬詰 洸太郎



岩水地区に入り、地域の課題についてどう支援していくか考えさせてもらいました。その課題を見つけていくのに調査を行った際、快く協力してもらい、岩水地区の人柄の良さに触れることができました。

その課題に対して支援計画を作らせてもらいました。

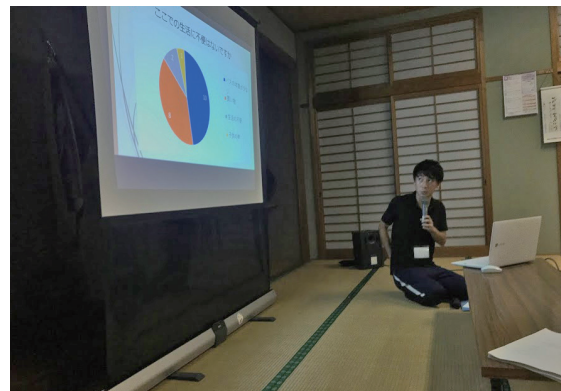
この支援計画案を考えることが学びにつながりました。

住民主体で行っていくのに組織作りが必要不可欠でその組織作りに焦点を当てることができたらより良かったと考えています。

人と接する上で、学ぶこともたくさんあり、調査を行っている上でも色々な話を聞くことができました。生きていく上でこれからいろんな人に会っていくと思います。そこで学んだことを生かしていきたい。大学に帰っても部活にも生かせると思うし、人間的に成長することができたと思っています。

研修にも参加させてもらい、支援の方法や考え方などとても勉強になりました。いい刺激を受け、福祉に対して熱量が向上したのではないかと考えています。

実習を行っていく上で、いろいろなひとに支えてもらい協力してもらいました。このようにスムーズに行えたことに感謝をしています。ありがとうございました。



9月11日(水)に東海公民館で岩水地区の役員さんに集まってもらい、岩水地区の支援計画案の報告会をさせていただきました。

内容としては、「岩水の出番です」というタイトルで、自己紹介、なぜ取り組んだのか、岩水の特徴、地域アセスメント(調査)を行って、支援計画案、実習を通して学んだこと、岩水地区の人口データや社会資源、調査の結果を報告させていただきました。



## 《まごころ銀行》ご寄付紹介

下記の方よりご寄付をいただきました。

紙面を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

高知市 株式会社 エースワン様

船越 カラオケ水天 山下真理子様

鮪越 カラオケ一真 清藤 一真様 (令和元年9月10日現在)

社会福祉協議会では、皆様からの善意の預託(寄附金・チャリティー収益・香典返し等)をお預かりし、効果的に活用し、愛南町の福祉の増進に寄与することを目的としてまごころ銀行を設置しています。寄附金は地域福祉事業の財源や災害見舞金等に活用されます。

愛南町社会福祉協議会 社協だより 第50号

発行/社会福祉法人 愛南町社会福祉協議会 〒798-4101 愛媛県南宇和郡愛南町御荘菊川1157 tel.0895-73-7777 fax.0895-74-0520

この社協だよりは、共同募金配分金を活用しています。